

臨床工学技士新人教育プログラム

目標 様々な機器や業務に対応し他職種へのサポートや連携を円滑に行うことができ、国民の利益に貢献できような臨床工学技士を育成する

臨床工学技士業務

透析室業務

専門的な技術や知識の習得と共に清潔操作や感染管理等も身につけ安全で安心な透析技術を患者へ提供できるように教育していく

◎プライミング

- ・ダイアライザー、血液回路、抗凝固剤のセットアップ…組付け、洗浄、回路確認
- ・透析機器の点検…データ確認、液漏れ、異音、異臭の確認
- ・透析液管理…ガス分析検査、浸透圧検査

◎透析開始

- ・穿刺…シャント音確認、患者への穿刺又は穿刺者への介助、刺入部の確認
- ・透析開始前点検…点検項目に沿って点検
- ・ダイアライザー、血液回路の点検…血液等の漏れ、回路接続部確認

◎透析開始後

- ・透析機器点検…患者情報、液漏れ、異音、異臭の確認
- ・患者点検…刺入部、血液回路確認

◎透析終了

- ・投与指示薬剤の確認及び投与
- ・抜針、止血
- ・血液回収操作

●透析関連機器

- ・定期点検…装置データ確認等、点検方法習得
- ・メンテナンス…水質検査、ETCF 交換 他

高気圧酸素治療業務

高気圧酸素療法の基礎知識と装置の各配管・バルブ等の役割や操作盤の取り扱い方を習得する

◎機器点検…テストモードによる加圧点検にて、ガス流量や圧力のチェック、各バルブ類
・ガスホース等の詳細点検

◎緊急対応…患者急変時や災害時等における患者の緊急搬出方法を習得する
緊急減圧(ドクターストップ)、通常減圧、途中停止

医療機器管理業務

汎用的な機器から高度な知識・技術が必要とされる生命維持装置まで幅広く操作や保守ができる管理能力を修得し、緊急対応が可能な人材を育成する

●人工呼吸器

- ・呼吸回路組み立て…汎用回路、専用回路、加温加湿回路、新生児用回路 他
- ・各種換気モードや設定の理解
- ・各機器の点検…機種毎に異なる点検方法を身につけ、各種センサー類や関連物品の交換や校正等のメンテナンス技術を修得する

●モニター関連

- ・表示パラメーター等の理解
- ・機器点検
- ・メンテナンス…バッテリーや各種ケーブル類の交換

●輸液ポンプ、シリンジポンプ

- ・機器点検…基本動作チェックから各種アラームの起動確認
- ・メンテナンス…バッテリーや各センサー類の交換や修理

●除細動器

- ・機器点検…出力確認、AED・経皮ペーシング動作確認
- ・メンテナンス…各ケーブル類や消耗品等の交換や修理

●電気メス

基礎知識と装置の取り扱い方を習得する

- ・機器点検…出力確認、高周波漏れ電流

●麻酔器

- ・機器点検…ベンチレーターの各種モードや設定の確認や測定方法の習得
- ・メンテナンス…センサー類や消耗品の交換

心臓カテーテル検査業務

検査や治療で使用する機器の準備と操作及び、治療に関わる医師サポート業務を習得する

- ◎治療前業務…治療機器（シース、カテーテル類、ワイヤー類、バルーン、ステント、インデフレーター、IVUS等）の準備方法の習得
- ◎治療中業務…検診台の操作方法、治療機器の使用法、フレーミング技術の習得
- ◎補助循環業務…大動脈バルーンパンピングの準備、開始、管理方法の習得

ペースメーカー関連業務

検査や治療で使用する機器の操作と準備方法を習得する

- ◎外来及び入院業務…プログラマー操作とデータ入力方法の習得
- ◎手術中業務…プログラマー操作と治療機器の準備方法の習得
- ◎MRI 撮像業務…プログラマー操作とデータ入力方法の習得

新人評価

新人指導担当は業務に応じて技師長が任命する

透析室業務

新人指導機関 2ヶ月

高気圧酸素治療業務

新人指導機関 1ヶ月

医療機器管理業務

新人指導機関 3ヶ月

心臓カテーテル検査業務

新人指導機関 2ヶ月

ペースメーカー関連業務

新人指導機関 2ヶ月